

区立施設マネジメント計画に関する ワークショップ

～旧上荻窪会議室等の跡地活用と周辺施設の検討(第5回)～

令和6年9月14日(土)
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

ワークショップ全体のスケジュール・テーマ等

	回	日程	テーマ(予定)
情報共有 土台作り	第1回	4月21日(日)	ワークショップの目的、公共施設マネジメントの内容、対象施設について知ろう！
	第2回	5月26日(日)	旧上荻窪会議室跡地の活用方法について考えよう！
具体的な取組案 (プラン)の検討	第3回	6月23日(日)	第1回～第2回で出た意見を踏まえて区が作成した複数プラン(たたき台)をもとに、各プランの良いと思う点、改善が必要な点、解決策等を意見交換しよう！
	第4回	7月14日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティふらっとを視察し、施設の概要や事業内容等について理解を深めよう！ ・3回目の意見を踏まえた上で、施設整備プランの策定に向けてポイント(論点)を絞って意見交換しよう！
	第5回	9月14日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回までの意見や地域意見交換会、施設利用者等から出た意見等を踏まえて、ワークショッププランをまとめよう！ ・全5回のワークショップを振り返って、感想等を共有しよう！

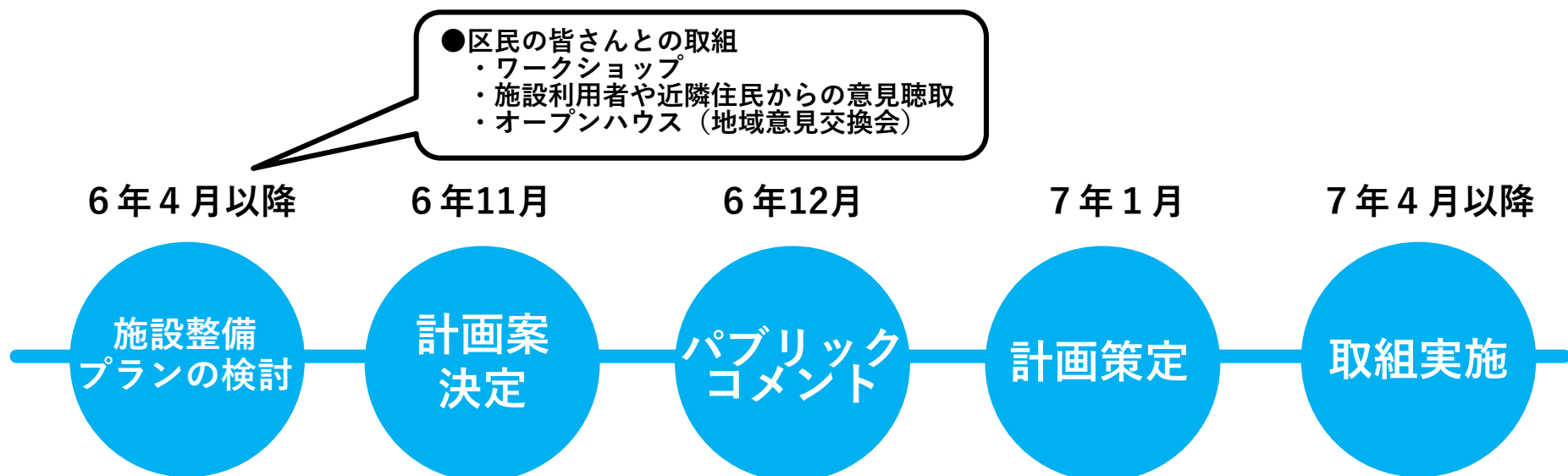
※進捗に応じて回数や内容が変更になる場合があります。

○ワークショップ参加者以外の方の意見を聞いていくため、第4回と第5回の間、対象施設の周辺住民等を対象とした意見聴取(ポスティング)【7月17日～】を実施するとともに、地域意見交換会(オープンハウス)【8月4日】を開催しました。また、検討対象施設の利用者等に対しても、意見聴取を実施しました。

○ワークショップや地域意見交換会(オープンハウス)、ポスティングによる意見聴取等でいただいた意見を踏まえ、最終的には区が計画(案)に記載する取組案を決定します。

今後のスケジュール

ワークショップに参加された皆さんと一緒に検討してきた内容や地域意見交換会等でいただいた意見等を踏まえて作成したワークショッププランをもとに、区が計画案(施設整備スケジュールを含む)を決定し、今後は以下のような行程で、区の計画事業として取組を実施する予定です。



本日(第5回)のプログラム

時間(予定)	内容
14:00~14:05	本日のプログラムの説明
14:05~14:15	区からの説明①(前回の振り返り)
14:15~14:30	区からの説明②(地域意見交換会等が出た意見の紹介)
14:30~14:40	区からの説明③(検討まとめの作成について)
14:40~15:00	グループワーク① (ワークショッププランと主な意見の内容について意見交換)
15:00~15:30	グループワーク②(プランの決定等に当たって、区に大事にして欲しいこと)
15:30~15:40	休憩
15:40~16:40	全体共有(全5回のワークショップを通じた感想等の共有)
16:40~16:50	事務連絡・区からのあいさつ

※会の進捗に応じて、時間が変更になる場合がございます。

区からの説明①(前回の振り返り)

○第4回のワークショップの内容について

- ・コミュニティふらっとの視察(コミュニティふらっと成田及び東原)
- ・ケア24と集会施設を併設する必要性について
- ・西荻北保育園と集会施設の併設について

○第4回までのワークショップでいただいた意見(総括)

ワークショッププランの概要 ※4回目時点

ワークショッププラン①：集会機能の充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地に集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設 ○ケア24上荻は杉並会館に存置 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)	保育園+集会室の併設	ケア24上荻

ワークショッププラン②：集会機能と相談環境の充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地に集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ケア24上荻を併設し、高齢者やその家族を支えるための相談スペース等を拡充 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)	保育園+ケア24上荻	—

ワークショッププラン③：高齢者向けサービスの充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地にゆうゆう館、ケア24上荻、集会室(1部屋程度)の複合施設を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	ゆうゆう館+ケア24上荻+集会室の複合施設	保育園+集会室の併設	—

区立施設再編整備計画で計画化していたプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地にコミュニティふらっとを整備(ゆうゆう上荻窪館・ゆうゆう西荻北館を機能継承) ○西荻北保育園は現地改築(単独)。ケア24上荻は杉並会館に存置 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	コミュニティふらっと	保育園(単独)	ケア24上荻

ケア24と集会施設の併設する必要性について ※第4回時点

プランのイメージ (更新後)

<p>存置</p> <p>杉並会館 ケア24上荻</p> <p>コミュニティふらっと</p>	<p>併設①</p> <p>杉並会館</p> <p>コミュニティふらっと +ケア24上荻の併設</p>	<p>併設②</p> <p>杉並会館</p> <p>ゆうゆう館+ケア24上荻 +集会室の複合施設</p>
<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p>	<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p>	<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p>
<p>◎コミュニティふらっとでは、集会室を5～6部屋程度確保できるとともに、多目的室(80㎡程度)やラウンジ(70㎡程度)も設置できる。</p>	<p>◎コミュニティふらっとでは、集会室を3部屋程度確保でき、多目的室(80㎡程度)やラウンジ(70㎡程度)も設置できる。 ケア24の面積は80㎡程度(今と同程度)。</p>	<p>◎複合施設では、ゆうゆう館で使用する部屋(2部屋程度)と集会室(2部屋程度)を確保することができる(居室の合計は4部屋程度)。 ※ラウンジ(70㎡程度)は設置可能 ケア24の面積は80㎡程度(今と同程度)。</p>
<p>○保育園の改築期間中も含め、保育園に集会室を併設しなくても、ゆうゆう上荻窪館・西荻北館、旧上荻窪会議室利用者を受入れる部屋数を確保できる(活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。</p> <p>○ゆうゆう上荻窪館移転後のスペースを活用することにより、相談環境を充実できる。</p> <p>●保育園に集会室を併設しない場合、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する。</p> <p>●将来的に杉並会館を更新する際には、ケア24の移転先を確保する必要がある。</p>	<p>○ケア24が移転することにより、杉並会館を更新する際に移転先を確保する必要がなくなる。</p> <p>●保育園に集会室を併設しない場合、ゆうゆう上荻窪館・西荻北館、旧上荻窪会議室利用者を受入れる部屋数を確保できない。</p> <p>●保育園に集会室を併設する場合でも、保育園の改築期間中は集会室が不足する(ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所の確保ができない)。</p>	

(参考) コスト試算

どの対応案においても、建築面積や延床面積は大きく変わらないことから、設計費や建設費には大きな差は無いものと想定。

保育園に集会室を併設する必要性

- 西荻北保育園を**単独で改築**する場合には、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を**別の場所で確保**する必要があります。
- 今の施設の近隣で活動場所を確保したいところですが、**周辺の区立施設(学校など)で確保することは難しい状況**です。
また、この間、民間施設の借上げやバスの導入などのアイデアも出されましたが、現時点では、不確実性もあり、実効性の担保ができていない状況です。
- 過去に計画化していたプランでは、旧上荻窪会議室等跡地に整備する施設にゆうゆう西荻北館を機能継承することとしていましたが、このプランについては、ゆうゆう西荻北館利用者から様々な意見をいただいていた。
 - ・団体の中には足が悪い人もおり、**施設までの距離が遠くなる**と活動をやめざるを得ない。
 - ・2つのゆうゆう館(上荻窪館・西荻北館)を**1つの施設に集約するのは難しい**のではないかと。**利用日や時間が重なることで、今まで同様に活動できない団体もでてくるのではないかと。** など

⇒以上の状況を踏まえ、

保育園への影響を整理した上で、西荻北保育園に集会室を併設し、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を確保する方法が無いのか改めて考えてみました。

具体的な対応案

対応内容	西荻北保育園に集会室(2部屋)を併設	
諸室の比較	【更新後】 2部屋 (集会室1)40㎡程度 (集会室2)25㎡程度 ※一体使用が可能になるよう設置(65㎡程度) 【現在】 3部屋 (洋室1)62.1㎡ (洋室2)23.8㎡ (洋室3)33.2㎡ ※洋室1・2は一体使用が可能(85.9㎡)	
集会室を設置する階	2階	地下1階
ポイント ○:メリット ●:懸念点	【集会室】 ○集会室を併設することで、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を一定程度確保することができる(一部の利用者の移転は生じる)。 ●保育園と集会室のそれぞれにエレベーターの設置が必要になる(1階に集会室は設置できない)。	
	【保育園】 ●地上園庭だけでは認可基準上の必要園庭面積を確保できないため、屋上園庭を設置し、園庭面積を確保する必要がある。 ●屋上園庭を設置する際には、周辺住民の理解を得る必要がある。 <園庭(有効面積)の比較> (現状) 256.25㎡ ➔ (集会室併設) 地上園庭150㎡程度 ※メインで使用している南側園庭部分と同等の面積を確保 ※認可基準上の必要面積: 240㎡程度	【保育園】 ○地上園庭だけで認可基準上の必要園庭面積を確保できる。
(参考)コスト試算	【設計・建設費】 ※保育園を単独で改築した場合と比べて、集会室を併設(200㎡増)した場合にどの程度の影響があるか試算 (設計費) 約760万円増 (建築費) 約1億3,000万円増 (合計) 約1億4,000万円増 【エレベーター設置費】 (設置費) 約1,200万円 ※別の集会施設に設置した際の金額。エレベーターは約30年程度で更新が必要。 (ランニングコスト(管理費)) 約100万円/年(保守内容による) ※60年で約8,400万円の増 【委託費・維持管理費】 約1,100万円/年 ※60年で約6億6,000万円の増	
その他	在園児への影響や高齢者の活動機会を確保する観点から、西荻北保育園の仮設園舎(西荻南区民集会所)への移転は令和12年度を想定(現在の在園児の卒園後に移転)	

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

4回目のワークショップでいただいた意見(総括)

テーマ	ワークショップで出た意見	意見の総括
コミュニティふらっとの視察	<ul style="list-style-type: none"> ・ラウンジが良かった。多様な席があり、適度に距離があって明るかった。 ・ラウンジや乳幼児室など近くにあったら利用したいと思った。 ・子育て中の人には使いやすいと思った。 ・あまり入りやすい雰囲気ではなかった。 	<p>コミュニティふらっとに対して肯定的な意見が多く出た。一方で、「入りやすい雰囲気がない」や、「利用者が少ないと感じた」など、否定的な意見もあった。</p>
旧上荻窪会議室等跡地にケア24と集会施設を併設する必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・集会室の面積が減少するので、ケア24との併設は必要ない。 ・ケア24との併設はメリットがないと思う。過去にケア24を数回利用したが、集会施設と関連はない。 ・杉並会館内に存置してくれた方が交通のアクセスが良いため、杉並会館内に存置すべき。 ・ゆうゆう館の利用者が活動やイベント帰りの機会にケア24に立ち寄って気軽に相談できたり、資料をもらったりできるメリットがある。 	<p>併設により集会施設が狭くなることや併設する必要性を感じないことなどから、ケア24と集会施設の併設には否定的な意見が多く出た。一方で、ゆうゆう館とケア24を併設することでゆうゆう館利用者が気軽に立ち寄ることができるなど、併設に肯定的な意見もあった。</p>
西荻北保育園と集会室の併設について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のゆうゆう西荻北館利用者に配慮して2室設けた方が良い。 ・ゆうゆう館を必要としている高齢者団体の活動する場所が全くなくなるのは困る。 ・保育園単独が良い。本当に来たい人は上荻窪でも慣れてくると思う。 ・屋上園庭だと近隣の人々の理解を得るのが難しいのではないか。 	<p>ゆうゆう西荻北館の利用者が現在の場所で一定程度活動を維持できるように、集会室を整備する方が良いという意見と、コストが増えることや保育環境を充実させるべきとの考え方もあり、保育園を単独で整備した方が良いという意見が出た。併設する集会室については、2階ではなく地下に整備すべきとの意見が多かった。</p>

区からの説明②

地域意見交換会等が出た意見の紹介

地域意見交換会等の開催による意見聴取の概要

- ワークショップの内容について、以下の方法で近隣住民や各施設を利用者されている方々の意見をお聞きしました。

実施概要

7月12日(金)	ゆうゆう西荻北館利用者との意見交換会 対象:ゆうゆう西荻北館利用者
8月 4日(日)	地域意見交換会(オープンハウス形式) 対象:近隣にお住まいの方を想定 (近隣へのポスティング、区ホームページ、広報すぎなみ、区公式SNSなどで周知)
8月 7日(水)	ケア24事業者からのヒアリング 対象:ケア24の事業者
8月20日(火)	西荻北保育園利用者からの意見聴取 対象:西荻北保育園児の保護者
8月21日(水) ~23日(金)	ゆうゆう西荻北館におけるパネル展示 対象:ゆうゆう西荻北館利用者
8月26日(月)	ゆうゆう上荻窪館利用者との意見交換会 対象:ゆうゆう上荻窪館利用者
8月26日(月) ~28日(水)	ゆうゆう上荻窪館におけるパネル展示 対象:ゆうゆう上荻窪館利用者
随時	区公式ホームページにおける意見受付

地域意見交換会(オープンハウス形式)等でいただいた主な意見

- 8月4日に地域意見交換会(オープンハウス形式)を開催し、ワークショップに参加していない方からも、この取組に関してご意見をいただきました。
- また、地域意見交換会で展示・配布した資料を区の公式ホームページに掲載するとともに、ウェブアンケートでご意見を募集しました。
- 以上の意見募集の結果、以下のようなご意見をいただきました。

意見

ゆうゆう館も必要だが、区民同士でちょっとくつろいでおしゃべりする場所や静かに本を読んだり勉強できる場所を増やして欲しい。

コミュニティふらっとは誰でも使えるので良いと思う。昼間は高齢者メイン、夜は集会室メインになると住み分けができるのではと思う。ただし、コミュニティふらっとがゆうゆう館のようにお年寄りが使いやすいことが前提。ゆうゆう館とケア24は、目的も利用者も違うので離れた方が良いと思う。

子どもが安全にのびのびと成長するためには、別の施設との併設をしない保育園単独がよい。さらに敷地内に地上園庭が確保されたほうがよい。

地域住民が自発的に高齢者や子どもに目を向け、助け合う地域となっていくためには、コミュニティ施設とケア24が連携していくことが必要。同一施設内にあるほうがいい。

児童館がなくなって子どもたちの居場所が失われている。子どもたちの居場所を増やしてほしい。

ゆうゆう西荻北館が狭くなることは残念だが、距離が遠くなってしまおう々が居ることを考えると、保育園と併設のままの案は良いと思う。遠くなってしまおうと利用が困難になる方々が居るので、ゆうゆう館を無くすことには抵抗がある。

ゆうゆう館の昼間の使用稼働率は高く、上荻窪館と西荻北館が一緒になりコミュニティふらっとのシステムになると、使用時間が大幅に減少する可能性があると思う。そこで、ゆうゆう西荻北館、ゆうゆう上荻窪館を、今までの場所で、そのままの高齢者施設として残すことを希望する。

ゆうゆう西荻北館利用者からいただいた主な意見

- 西荻北保育園を現在の敷地で改築する場合、保育園の延べ床面積が増加するため、ゆうゆう西荻北館は現在と同規模の面積を確保することが難しくなります。
- これまで区では、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を可能な限り現地で確保するために、改築後の西荻北保育園に集会施設を併設するなどの検討を進めてきました。
- この検討にあたって、ゆうゆう西荻北館の利用者の方と意見交換会等を開催し、以下のような意見をいただきました。

何とかして現在の場所に活動場所を確保してほしい。

若い方(保育園)の送り迎えは自転車で移動もできるし、遠くても良いのではないかと。高齢者は増えているし、大切にしてほしい。

併設する保育園とコミュニケーションをとれる機会があるなど、現在の配置が良い。

ゆうゆう館がいいと思うが、コミュニティふらっとのような世代間の交流が生まれる施設もこれから先重要だと思う。

保育園はほぼ毎日1日中稼働しているので、現状の場所からの移動はできるだけ避けた方が良いでしょう。

西荻地域区民センターもラウンジがあるが、若い人に占領されている。コミュニティふらっともそうなるのではないかと思う。ゆうゆう館が良い。

活動場所の距離が離れてしまうと高齢者は活動を維持できない。

2部屋設ける案が限界のようなので、その案を受け入れるしかないと思う。ただ、活動の状況を踏まえて、音を出す団体と静かな活動をする団体が一緒に活動できるような工夫をしていただきたい。

西荻北保育園とゆうゆう館併設が良い。ゆうゆう館が狭くてもいいので現在の場所が良い。

場所がどちらになっても、可能な限り現在の活動を維持したい。

記載の意見以外にも様々な意見をいただきました。

ゆうゆう上荻窪館利用者からいただいた主な意見

- ワークショップにおいてゆうゆう上荻窪館は、旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設(コミュニティふらっとorゆうゆう館)へ、機能継承・移転する方針で検討しています。
- その他、旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設にケア24を併設するかどうかによって、利用できる部屋数が変わるなどの論点があります。
- この検討にあたって、ゆうゆう上荻窪館の利用者の方と意見交換会等を開催し、以下のような意見をいただきました。

コミュニティふらっととゆうゆう館で大きな違いは感じない。

新しくできる施設にはエレベーターはつくのか。スロープは上るのが大変である。

ゆうゆう館では、運営法人がいろいろ考えて地域をつなぐようなことをやっている。ケア24と連携して、すべての層の福祉を視野において、地域をつなぐ協働事業を期待したい。

ケア24とゆうゆう館はセットの方が相談しやすくて良いが、ケア24は頻繁に行く場所ではないため、併設により部屋数が少なくなるくらいなら、旧上荻窪会議室跡地と杉並会館とで場所を分けて欲しい。

部屋がたくさんあるなら大丈夫だが、ゆうゆう西荻北館の人も利用することを考えると、煩雑になってしまうのではないかと。抽選はしたくない。

元気な高齢者も時間の経過の中で、ケアが必要となってくる人もいる。ゆうゆう館とケア24が併設されていることで、高齢者をきめ細かくサポートしていくことを期待したい。

更地期間が長いのは勿体ないから早く建物を建ててほしい。

ゆうゆう館からコミュニティふらっとになった施設は明るくて便利になった。ゆうゆう館やコミュニティふらっとなどの名前にこだわりはない。

記載の意見以外にも様々な意見をいただきました。

ケア24上荻の運営事業者からいただいた主な意見

○これまでのワークショップにおいてケア24については、①杉並会館内に存置、②西荻北保育園との併設、③旧上荻窪会議室跡地に整備する集会施設との併設の3つの可能性を検討してきましたが、ケア24上荻の運営事業者から、以下の意見をいただきました。

ワークショッププラン①について(ケア24は杉並会館内に存置)

杉並会館の天井の構造上、相談室を簡易パーテーションで区切らざるを得ない状況なので、現在、ゆうゆう上荻窪館が使用している部屋を相談室として使うことができるのであればありがたい。

建替えの場合、一時移転だとしても、民間物件への移転には課題がある。

⇒課題①…一時移転先(または恒常的な移転先)に適した物件が見つかるのか。民間賃貸物件を選ぶ際、2階以上の部屋の場合は(電動車椅子など大きめのものでも入れる)エレベーターの確保が必要と考えている。また、ケア24専用の自転車置場(職員用5~6台+来所者用)の確保の必要がある。

⇒課題②…区立施設と併設でなくなり、新しい建物と離れるので、ケア24認知度(存在感)が薄れる。

ワークショッププラン②について(ケア24は西荻北保育園との併設)

園児の親の親(祖父母)世代が保育園の送迎をしている場合もある。その親(曾祖父母世代)の介護をしているダブルケアケースもあるから良い面もある。

併設した方が、ケア24が寝たきりや要介護者の相談支援だけというイメージが払拭されるのではと思う。

(電動)車いすで来所される方もいるので、そこに配慮したルートが必要。また、エレベーターも適したサイズでないと利用者が困る場合がある。

ケア24専用の自転車置場(職員用5~6台+来所者用)が必要になる。保育園と共用でもよいが、トラブル・事故防止の観点で区画は分けた方が良い。

ワークショッププラン③について(ケア24は旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設との併設)

これまでも、ゆうゆう館利用団体のメンバーが、「認知症になった」や「最近、様子が…で来なくなった…」等の相談を受けることがあった。そういったケースのケアプランには、介護保険サービス外サービスとして、ゆうゆうの活動を入れたりする等、継続して活動できるような支援を考えている。支援対象者だけでなく、利用団体ともコミュニケーションが取れて良い。

ケア24専用の職員用の自転車置場(職員用5~6台+来所者用)が必要。集会施設利用者用として駐輪場が広く設置されるのであれば、ケア24来所者用を区別しての設置は不要。

法人としての希望

ワークショッププラン③を希望している。併設によるメリットを感じるし、杉並会館に残った場合と比べ、将来的な移転先を考える必要がなくなる。ケア24を同じ場所で長く運営できて良い。

民間賃貸物件の場合、エレベーターが適切なサイズであるかやケア24専用の自転車置場(職員用・来所者用)の確保が懸念されるほか、他自治体で運営している地域包括支援センターでは、大家からの退去要請があり、退去することになった例もある。

西荻北保育園利用者(保護者)からいただいた主な意見

○これまでのワークショップにおいて西荻北保育園については、①集会施設との併設、②ケア24との併設について検討してきました。

また、併設施設の配置によっては園庭面積に影響が出るため、園庭を屋上に設けるか、地上に設けるかどうかも検討のポイントとしていました。

○この検討にあたって、西荻北保育園の利用者から、以下のような意見をいただきました。

集会施設との併設について

高齢者施設の移動距離を考慮すると保育園の単独整備の実現は難しいと感じた。

高齢者との交流があると良い。

集会施設利用者の声が聞こえるのはお互いにとって良い面があると思う。

保育園を利用しているも、同一建物内に他施設(ゆうゆう館)があることを実感することはない。

ケア24との併設について

ケア24との併設について、ダブルケアラーにはメリットがあるが、該当するのはほんの一部であると思う。

園庭について

屋上園庭はあまりイメージがわからない

園庭が広くて砂場があるところが良いと思って西荻北保育園を選んだので、(屋上園庭よりも)地上園庭の充実を希望する。

屋上園庭と地上園庭で分けられると多年齢での遊びが出来なくなる。地上園庭を確保して欲しい。

その他

仮移転先は遠くなるのが気になるが、施設が良くなるならやむを得ない。

区からの説明③

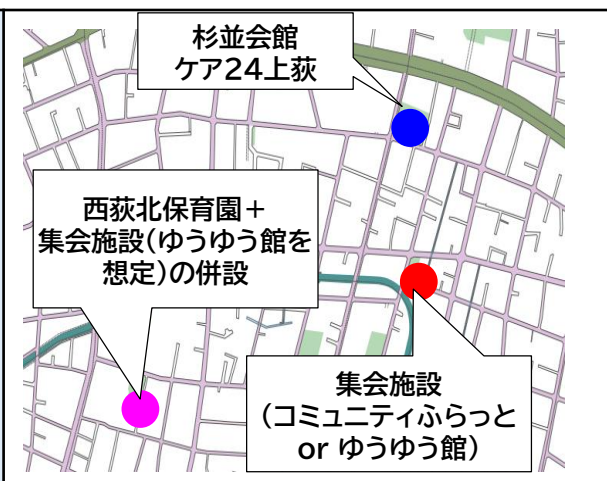
検討まとめの作成について

※今後、区では、この間のワークショップで説明してきた内容(基礎資料やプランなど)や参加者の皆さんからの意見に加え、ワークショップ参加者以外(施設利用者等)の意見をとりとまとめた「検討まとめ」を作成する予定です。

検討まとめの作成にあたり、今回のワークショップを通じて皆さんと議論してきたプランの内容やいただいた意見等についてまとめてみました。

ワークショッププラン① (集会機能の充実を重視したプラン)

<p>プランのイメージ (更新後)</p>	 <p>杉並会館 ケア24上荻</p> <p>西荻北保育園+ 集会施設(ゆうゆう館を想定)の併設</p> <p>集会施設 (コミュニティふらっと or ゆうゆう館)</p>	<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地には集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備。ゆうゆう上荻窪館及び西荻北館の利用者、旧上荻窪会議室の利用者等を受入れ。集会室は5~6部屋程度。(新たな施設は令和10年度に開設予定)。 ○西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。改築は現在の在園児の卒園後を想定(最短で令和11年度以降に解体予定)。ゆうゆう西荻北館は現在と同規模の面積を確保することが難しいが、ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会施設(2部屋程度)を併設(ゆうゆう館を想定)。 ○ケア24上荻は杉並会館で運営を継続。
<p>ポイント ○:メリット ●:懸念点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)でゆうゆう館利用者等の受入れに必要な部屋数を確保することができる(活動で使用する面積等により、活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。 ○西荻北保育園に集会施設(ゆうゆう館を想定)を併設することで、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を一定程度確保できる(活動日や時間の調整は必要)。 ●一部のゆうゆう西荻北館利用者については、西荻北保育園に併設する集会施設(ゆうゆう館を想定)の部屋数の減少により、活動回数や活動日、活動場所の調整が必要となる可能性がある。 ●保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、集会施設(ゆうゆう館を想定)は地下1階となり、それぞれにエレベーター等の設置が必要になる。なお、必要な園庭面積は地上だけで確保できる。 ●将来的に杉並会館を建て替えるなど更新する際には、ケア24の移転先を確保する必要がある。 <p>【西荻北保育園に併設する集会施設について(現在の延床面積)229.77㎡ → (更新後)約200㎡】 現在 : 3部屋 (洋室1)62.1㎡ (洋室2)23.8㎡ (洋室3)33.2㎡ ※洋室1・2は一体使用が可能(85.9㎡) 更新後 : 2部屋 (集会室1)40㎡程度 (集会室2)25㎡程度 ※一体使用が可能になるよう設置(65㎡程度)</p>	
<p>(参考)コスト試算</p>	<p>【設計・建設費】 ※保育園を単独で改築した場合と比べて集会施設(ゆうゆう館を想定)を併設(約200㎡増)した場合にどの程度の影響があるか試算 (設計費) 約760万円増 (建築費) 約1億3,000万円増 (合計)約1億4,000万円増</p> <p>【エレベーター設置費】 (設置費) 約1,200万円 ※別の集会施設に設置した際の金額。エレベーターは約30年程度で更新が必要。 (ランニングコスト(管理費)) 約100万円/年(保守内容による) ※60年で約8,400万円の増</p>	

<p>プランの イメージ (更新後)</p>	
<p>意見の まとめ</p>	<p>(旧上荻窪会議室等跡地に関する意見)</p> <p>○旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設については多世代で利用できる施設を求める意見が多く出されましたが、高齢者優先枠を設けるなど、高齢者への配慮を求める意見がありました。一方で、旧上荻窪会議室等跡地にもゆうゆう館を残してほしいとの意見もありました。</p> <p>(西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館用地に関する意見)</p> <p>○西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館用地については、現在のゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を現地で確保するために、集会室2部屋を整備した方がよいという意見もありましたが、保育園を単独で整備し、保育施設として十分な面積を確保するべきとの意見もありました。</p> <p>○エレベーターの設置などによるコスト増を懸念して、保育園と集会施設の併設に反対する意見もありました。</p> <p>(杉並会館用地に関する意見)</p> <p>○ケア24については、ゆうゆう館移転後のスペースを有効活用できることなどから、杉並会館内に存置するべきとの意見が多く出されましたが、杉並会館の建替え時に移転先を検討するのであれば、存置するのはその場しのぎではないかといった意見や、集会施設との併設によるメリットがあるとの意見もありました。</p>

ワークショッププラン②（集会機能と相談環境の充実を重視したプラン）

<p>プランのイメージ (更新後)</p>		<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地には集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備。ゆうゆう上荻窪館及び西荻北館の利用者、旧上荻窪会議室の利用者等を受入れ。集会室は5～6部屋程度。(新たな施設は令和10年度に開設予定)。 ○西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。改築は現在の在園児の卒園後を想定(最短で令和11年度以降に解体予定)。 ○西荻北保育園にケア24上荻を併設。
<p>ポイント ○:メリット ●:懸念点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)でゆうゆう館利用者等の受入れに必要な部屋数を確保することができる(活動で使用する面積等により、活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。 ○保育園とケア24の併設により、ダブルケアラー(子育てと親や親族の介護を同時期に行う人)が相談しやすい環境の整備が期待できる(保育園の送迎と合わせて親の介護相談ができるなど)。 ●ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する(現在の場所に活動できるスペースがなくなるため)。 ●保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、ケア24は地下1階となり、それぞれにエレベーター等の設置が必要になる。なお、必要な園庭面積は地上だけで確保できる。 	
<p>(参考) コスト試算</p>	<p>【設計・建設費】 ※保育園を単独で改築した場合と比べて、ケア24を併設(約80㎡増)した場合にどの程度の影響があるか試算 (設計費) 約300万円増 (建築費) 約5,100万円増 (合計)約5,400万円増</p> <p>【エレベーター設置費】 (設置費) 約1,200万円 ※別の集会施設に設置した際の金額。エレベーターは約30年程度で更新が必要。 (ランニングコスト(管理費)) 約100万円/年(保守内容による) ※60年で約8,400万円の増</p>	

<p>プランの イメージ (更新後)</p>	 <p>杉並会館</p> <p>西荻北保育園 +ケア24上荻の併設</p> <p>集会施設 (コミュニティふらっと or ゆうゆう館)</p>
<p>意見の まとめ</p>	<p><u>(旧上荻窪会議室等跡地に関する意見)</u></p> <p>○旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設については多世代で利用できる施設を求める意見が多く出されましたが、高齢者優先枠を設けるなど、高齢者への配慮を求める意見がありました。一方で、旧上荻窪会議室等跡地にもゆうゆう館を残してほしいとの意見もありました。</p> <p><u>(西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館用地に関する意見)</u></p> <p>○保育園とケア24の併設については、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を確保できなくなることや併設する必要性を感じないことなどから併設に反対する意見が多くありました。</p> <p>○エレベーターの設置などによるコスト増を懸念して、保育園とケア24の併設に反対する意見もありました。</p>

ワークショッププラン③（高齢者向けサービスの充実を重視したプラン）

<p>プランのイメージ (更新後)</p>		<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地には集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)とケア24の併設施設を整備。集会室は4部屋程度。(新たな施設は令和10年度に開設予定)。 ○西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。改築は現在の在園児の卒園後を想定(最短で令和11年度以降に解体予定)。ゆうゆう西荻北館は現在と同規模の面積を確保することが難しいがゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会施設(2部屋程度)を併設(ゆうゆう館を想定)。
<p>ポイント ○:メリット ●:懸念点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○西荻北保育園に集会施設(ゆうゆう館を想定)を併設することで、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を一定程度確保できる(活動日や時間の調整は必要)。 ○ゆうゆう館とケア24上荻を併設する場合、高齢者向けサービスの充実が期待できる。 ●一部のゆうゆう西荻北館利用者については、西荻北保育園に併設する集会施設(ゆうゆう館を想定)の部屋数の減少により、活動回数や活動日、活動場所の調整が必要となる可能性がある。 ●西荻北保育園及びゆうゆう西荻北館の改築期間中は集会室が不足するため、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所の確保が困難となる。 ●保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、集会施設(ゆうゆう館を想定)は地下1階となり、それぞれにエレベーター等の設置が必要になる。なお、必要な園庭面積は地上だけで確保できる。 <p>【西荻北保育園に併設する集会施設について(現在の延床面積)229.77㎡ → (更新後)約200㎡】 現在 : 3部屋 (洋室1)62.1㎡ (洋室2)23.8㎡ (洋室3)33.2㎡ ※洋室1・2は一体使用が可能(85.9㎡) 更新後 : 2部屋 (集会室1)40㎡程度 (集会室2)25㎡程度 ※一体使用が可能になるよう設置(65㎡程度)</p>	
<p>(参考)コスト試算</p>	<p>【設計・建設費】※保育園を単独で改築した場合と比べて集会施設(ゆうゆう館を想定)を併設(約200㎡増)した場合にどの程度の影響があるか試算 (設計費) 約760万円増 (建築費) 約1億3,000万円増 (合計)約1億4,000万円増</p> <p>【エレベーター設置費】 (設置費) 約1,200万円 ※別の集会施設に設置した際の金額。エレベーターは約30年程度で更新が必要。 (ランニングコスト(管理費)) 約100万円/年(保守内容による) ※60年で約8,400万円の増</p>	

<p>プランのイメージ (更新後)</p>	
<p>意見のまとめ</p>	<p>(旧上荻窪会議室等跡地に関する意見)</p> <p>○集会施設とケア24の併設については、集会施設の面積が減ってしまうなどの理由から反対する意見が多く出されましたが、集会施設の使用後に気軽に立ち寄ることができたり、高齢者が相談しやすくなるなどの理由から賛成する意見もありました。</p> <p>(西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館用地に関する意見)</p> <p>○西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館用地については、現在のゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を現地で確保するために、集会室2部屋を整備した方がよいという意見もありましたが、保育園を単独で整備し、保育施設として十分な面積を確保するべきとの意見もありました。</p> <p>○エレベーターの設置などによるコスト増を懸念して、保育園と集会施設の併設に反対する意見もありました。</p> <p>(杉並会館用地に関する意見)</p> <p>○A地点の集会施設において集会室が不足するのであれば、現在、ゆうゆう上荻窪館やケア24で使用しているスペースを集会室として活用してもいいのではないかと意見がありました。</p>

グループワーク①

ワークショッププランと主な意見の内容について意見交換しよう！

(例)

- ・ワークショッププランの内容について、疑問に感じる部分はないか。
- ・これまでのワークショップでの議論の内容が反映されているか。
- ・ワークショッププランの中で修正が必要な点はないか。
- ・ワークショップ参加者以外の意見を踏まえてプランに反映すべき点はないか。

など自由に意見交換しましょう。

(20分)

グループワーク②

プランの決定や取組を進めていくに当たって、区に大事にして欲しいこと、留意してほしいことを共有しよう！

(進め方)

- ①ワークシートへの記入(10分)
- ②記入した内容をグループ内に共有(20分)

(30分)

ワークシート(記載例)

プランの決定や今後の取組を進めるにあたって、区に大事にしてほしいこと、留意して欲しいこと

○大事にしてほしいこと

- ・集会施設を整備する際は、コミュニティふらっとであっても、ゆうゆう館であっても高齢者や多世代が使いやすい施設として欲しい。

(理由)

- ・今後、高齢者人口が増えていくことを考えると、現在のゆうゆう館の利用者だけでなく、今までゆうゆう館を使っていなかった高齢者にとっても居場所となるような空間が必要だと思うから。
- ・多世代が気軽に利用できる場所があると、暮らしやすいまちになると思うから。

○取組を進める上で留意して欲しいこと

- ・保育園に集会施設を併設するのであれば、集会施設を地下にして、地上園庭面積をなるべく多く確保してほしい。

(理由)

- ・屋上園庭を作って園庭を分けるより、大きなスペースで遊んだほうが子どもが自由に遊べると思うから。
- ・近隣住民への影響を考えると、屋上園庭は望ましくないと思うから。

休 憩

全体共有

車座になり、全5回のワークショップを通じた感想等を
1人ずつ発表しましょう！

(例)

- ・ワークショップに参加してみでの感想
- ・ワークショップへの参加を通じて考え方が変わった点

などをお話してください。

※はじめに「班とお名前」を言ってください。
※発表は1人2分程度とさせていただきます。

事務連絡

○アンケートの提出について

【インターネット】9月19日(木)までにご回答ください

【紙】本ワークショップの最後に回収いたします

区からのあいさつ